

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第1行政区 (尾原、奈良津、谷下、長迫、一の瀬、長原、大石、牧、寺村、坂本、内の口、坂狩、荒谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	130.94 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	89.13 ha
② 田の面積	70.02 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	19.12 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12.75 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	89.13 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家が多く、専業農家の担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多い。
- ・水稲については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:58歳

主な作物等:夏秋野菜、しいたけ、水稲、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場及び農業のスマート化を進める。
- ・椎茸等の特用林産物は、中山間地の特性を生かした作物であり、五ヶ瀬町の冬季の貴重な産物のため、林道及び作業道等の管理、人工ほだ場の整備等を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	29.9	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化/用排水路の整備/農道等の整備/営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☒	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。 ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。 ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。 ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	1	
利用者		水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	2	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	3	
利用者		水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	4	
利用者		水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	5	
利用者		水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	6	
利用者		水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	7	
利用者		水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	8	
利用者		水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	9	
利用者		水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	10	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	11	
認定		水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	12-1	
利用者		水稻・野菜	0.5 ha	0 ha	水稻・野菜	0.5 ha	0 ha	12-2	
利用者		水稻・野菜	0.2 ha	0 ha	水稻・野菜	0.2 ha	0 ha	12-3	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	13	
利用者		水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	14	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	15	
利用者		水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	16	
利用者		水稻	0.0 ha	0 ha	水稻	0.0 ha	0 ha	18	
認定		水稻・畜産	0.6 ha	0 ha	水稻・畜産	0.6 ha	0 ha	19	
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	20	
利用者		水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	22	
利用者		水稻・畜産	0.9 ha	0 ha	水稻・畜産	0.9 ha	0 ha	23	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	24	
利用者		水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	25	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	26	
利用者		水稻	3.3 ha	0 ha	水稻	3.3 ha	0 ha	27	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	28	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	30	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	31	
認定		水稻・野菜	0.6 ha	0 ha	水稻・野菜	0.6 ha	0 ha	32	
利用者			0.4 ha	0 ha	0	0.4 ha	0 ha	33	
利用者			0.9 ha	0 ha	0	0.9 ha	0 ha	34-1	
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	34-2	
認定		水稻・野菜	0.6 ha	0 ha	水稻・野菜	0.6 ha	0 ha	37	
利用者		水稻	1.0 ha	0 ha	水稻	1.0 ha	0 ha	38	
認定		水稻・椎茸	0.3 ha	0 ha	水稻・椎茸	0.3 ha	0 ha	39	
利用者		水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	40	
利用者		水稻	1.2 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	41	
利用者		水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	42-1	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	42-2	
認定		水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	43	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	44	
認定		水稻	0.0 ha	0 ha	水稻	0.0 ha	0 ha	44	
利用者		水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	45	
利用者		水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	46-1	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	46-2	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	47	
利用者		水稻	1.2 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	47	
利用者		水稻	1.0 ha	0 ha	水稻	1.0 ha	0 ha	48	
利用者		水稻・畜産	0.9 ha	0 ha	水稻・畜産	0.9 ha	0 ha	49-1	
利用者		水稻・畜産	0.1 ha	0 ha	水稻・畜産	0.1 ha	0 ha	49-2	
利用者		水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	50	
利用者		水稻	1.1 ha	0 ha	水稻	1.1 ha	0 ha	51	
認定		水稻・野菜	1.6 ha	0 ha	水稻・野菜	1.6 ha	0 ha	52	
利用者		水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	53	
認定		水稻・畜産	0.1 ha	0 ha	水稻・畜産	0.1 ha	0 ha	54-1	
利用者		水稻	1.4 ha	0 ha	水稻	1.4 ha	0 ha	54-2	
利用者		水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	55	
利用者		水稻・畜産	0.5 ha	0 ha	水稻・畜産	0.5 ha	0 ha	56-1	
認定		水稻・畜産	0.2 ha	0 ha	水稻・畜産	0.2 ha	0 ha	56-2	
利用者		水稻・野菜	1.0 ha	0 ha	水稻・野菜	1.0 ha	0 ha	57-1	
認定		水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	57-2	
利用者		水稻・花卉	1.1 ha	0 ha	水稻・花卉	1.1 ha	0 ha	56-1	
認定		水稻・花卉	0.5 ha	0 ha	水稻・花卉	0.5 ha	0 ha	56-2	
利用者		水稻・花卉	0.3 ha	0 ha	水稻・花卉	0.3 ha	0 ha	56-3	
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	59	
利用者		水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	60	
利用者		水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	61	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	62	

利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	63
認定	水稻	1.6 ha	0 ha	水稻	1.6 ha	0 ha	64
認定	水稻・花卉	1.0 ha	0 ha	水稻・花卉	1.0 ha	0 ha	65
利用者	水稻・野菜	0.4 ha	0 ha	水稻・野菜	0.4 ha	0 ha	66-1
認定	水稻・野菜	0.5 ha	0 ha	水稻・野菜	0.5 ha	0 ha	66-2
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	67
利用者	水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	68
利用者	水稻	1.2 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	69
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	70
認定	水稻・茶	1.6 ha	0 ha	水稻・茶	1.6 ha	0 ha	71
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	72
利用者	水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	72
利用者	水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	72
認定	水稻・野菜	1.3 ha	0 ha	水稻・野菜	1.3 ha	0 ha	73
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	74
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	76
利用者	水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	78
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	79
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	80
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	81
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	82
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	82
利用者	水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	83
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	83
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	85
認定	水稻・畜産	0.0 ha	0 ha	水稻・畜産	0.0 ha	0 ha	86-1
利用者	水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	86-2
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	87
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	88
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	89
利用者	水稻	0.0 ha	0 ha	水稻	0.0 ha	0 ha	90
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	91
認定	水稻・野菜	1.6 ha	0 ha	水稻・野菜	1.6 ha	0 ha	92
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	93-1
認就	水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	水稻・野菜	0.3 ha	0 ha	93-2
認就	水稻・野菜	0.2 ha	0 ha	水稻・野菜	0.2 ha	0 ha	93-3
利用者	水稻	1.2 ha	0 ha	水稻	1.2 ha	0 ha	94
認定	水稻・野菜	0.8 ha	0 ha	水稻・野菜	0.8 ha	0 ha	95
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	96
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	97
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	98
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	99
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	100
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	101
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	102
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	103
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	104
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	106
利用者	水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	107
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	108
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	109
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	109
認定	水稻・椎茸	0.6 ha	0 ha	水稻・椎茸	0.6 ha	0 ha	110
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	111
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	112
利用者	水稻	1.3 ha	0 ha	水稻	1.3 ha	0 ha	113
利用者	水稻	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	114
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	115
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	117
利用者	水稻	0.5 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	118
利用者	水稻	0.0 ha	0 ha	水稻	0.0 ha	0 ha	119
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	120
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	121
利用者	水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	122
利用者	水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	123
利用者	水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.8 ha	0 ha	124
利用者	水稻	1.5 ha	0 ha	水稻	1.5 ha	0 ha	126
利用者	水稻	0.7 ha	0 ha	水稻	0.7 ha	0 ha	127
利用者	水稻	0.0 ha	0 ha	水稻	0.0 ha	0 ha	128
利用者	水稻	0.9 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	128
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	129
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	130
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	130
利用者	水稻	0.4 ha	0 ha	水稻	0.4 ha	0 ha	131
利用者	水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	132
利用者	水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	133
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	134
利用者	水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	135
利用者	水稻・野菜	1.4 ha	0 ha	水稻・野菜	1.4 ha	0 ha	137

利用者	水稻	1.1	ha	0	ha	水稻	1.1	ha	0	ha	138
利用者	水稻・野菜	2.3	ha	0	ha	水稻・野菜	2.3	ha	0	ha	139
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	140
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	141
利用者	水稻	0.3	ha	0	ha	水稻	0.3	ha	0	ha	142
利用者	水稻・畜産	0.1	ha	0	ha	水稻・畜産	0.1	ha	0	ha	143
利用者	水稻	0.0	ha	0	ha	水稻	0.0	ha	0	ha	143
利用者	水稻	0.1	ha	0	ha	水稻	0.1	ha	0	ha	144
利用者	水稻・畜産	0.9	ha	0	ha	水稻・畜産	0.9	ha	0	ha	144
利用者	水稻	0.1	ha	0	ha	水稻	0.1	ha	0	ha	145
利用者	水稻	0.1	ha	0	ha	水稻	0.1	ha	0	ha	146
利用者	水稻	0.5	ha	0	ha	水稻	0.5	ha	0	ha	147
利用者	水稻	0.3	ha	0	ha	水稻	0.3	ha	0	ha	148
利用者	水稻	0.3	ha	0	ha	水稻	0.3	ha	0	ha	149
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	150
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	808
利用者	水稻	0.4	ha	0	ha	水稻	0.4	ha	0	ha	809
利用者	水稻	0.0	ha	0	ha	水稻	0.0	ha	0	ha	758
利用者	水稻	0.1	ha	0	ha	水稻	0.1	ha	0	ha	759
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	767
利用者	水稻	0.8	ha	0	ha	水稻	0.8	ha	0	ha	795
利用者	水稻	0.2	ha	0	ha	水稻	0.2	ha	0	ha	826

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第2行政区 (戸川、宮の原、中村)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	45.70 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	30.36 ha
② 田の面積	18.54 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	12.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	13.45 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	30.36 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家共に担い手が不足している。
- ・棚田等、農地がまとまっている場所があるが、狭小な農地が多い。
- ・水稲については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:58歳

主な作物等:夏秋野菜、水稲、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場整備及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	9.3	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。
(3)基盤整備事業への取組
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
なし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後						
							(目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積		作業受託面積		経営作目等	経営面積		作業受託面積		目標地図上の表示	備考
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	56	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	131	
利用者		水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	151	
認定		水稲・畜産	0.6	ha	0	ha	水稲・畜産	0.6	ha	0	ha	152	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	153	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	154	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	155	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	157	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	158	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	158	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	159	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	160	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	161	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	162	
利用者		水稲・畜産	0.5	ha	0	ha	水稲・畜産	0.5	ha	0	ha	163	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	166	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	167	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	168	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	169	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	170	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	173	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	174	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	175	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	176	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	177	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	178	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	179	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	180	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	181	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	182	
認定		水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	183	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	184	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	185	
認定		水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	186	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	188	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	189	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	190	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	191	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	192	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	193	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	194	
利用者		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	194	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	195	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	196	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	197	
利用者		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	198	
認定		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	199	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	200	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	201	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	202	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	203	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	205	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	206	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	207	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	208	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	209	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	210	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	211	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	212	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	213	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	214	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	325	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	325	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	754	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	778	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	787	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	812	
利用者		野菜	0.5	ha	0	ha	野菜	0.5	ha	0	ha	909	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第3行政区 (広木野、赤谷、滝下、兼ヶ瀬、高畑)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	71.33 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	22.16 ha
② 田の面積	13.95 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	8.21 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	11.26 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	22.16 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家が多く、専業農家の担い手が不足している。
- ・農地が団地化している場所もあるが、狭小な農地が多い。
- ・水稻については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:56歳

主な作物等:夏秋野菜、茶、水稻、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・特産物である釜炒り茶は、地域の特性を生かした五ヶ瀬町の貴重な産物のため、効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場整備及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	5.7	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。									
・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。									
・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。									
・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考		
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	214	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	215	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	216	
利用者		水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	217	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	218	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	219	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	220	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	221	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	222	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	223	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	224	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	225	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	226	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	227	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	229	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	230	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	231	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	232	
認定		水稲・茶	1.3	ha	0	ha	水稲・茶	1.3	ha	0	ha	23-1	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	23-2	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	234	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	235	
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	236	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	237	
認就		水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	240	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	241	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	242	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	243	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	244	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	244	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	245	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	246	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	247	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	248	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	249	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	251	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	252	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	253	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	254	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	255	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	256	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	257	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	258	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	259	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	260	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	261	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	261	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	262	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	263	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	264	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	265	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	266	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	267	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	267	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	268	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	269	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	270	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	271	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	272	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	273	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	274	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	275	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	276	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	277	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	279	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	280	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	281	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	282	
利用者		水稲	0.0	ha	1	ha	水稲	0.0	ha	1	ha	285	
利用者		水稲	0.1	ha	2	ha	水稲	0.1	ha	2	ha	412	

利用者		水稻	0.0	ha	3	ha	水稻	0.0	ha	3	ha	435
利用者		水稻	0.0	ha	4	ha	水稻	0.0	ha	4	ha	770
利用者		水稻	0.2	ha	5	ha	水稻	0.2	ha	5	ha	792
利用者		水稻	0.6	ha	6	ha	水稻	0.6	ha	6	ha	799

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第4行政区 (貫原、立壁、戸の口、古藺、廻渕、川曲、岩神)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	32.37 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	21.02 ha
② 田の面積	11.24 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	9.79 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.56 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	21.02 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家が多く、専業農家の担い手が不足している。
- ・農地が団地化している場所もあるが、狭小な農地が多い。
- ・水稻については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:54歳

主な作物等:夏秋野菜、茶、水稻、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・特産物である釜炒り茶は、地域の特性を生かした五ヶ瀬町の貴重な産物のため、効率的な生産ができれば園場や農道の整備修繕を行う。
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように園場整備及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	43.9	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。 ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。 ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。 ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	283
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	287
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	288
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	289
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	290
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	291
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	292
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	293
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	294
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	295
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	297
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	298
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	299
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	300
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	301
認定		水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	302
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	303
利用者		水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	304
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	305
認定		野菜・畜産	1.6	ha	0	ha	野菜・畜産	1.6	ha	0	ha	306
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	307
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	308
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	309
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	310
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	311
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	311
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	312
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	313
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	314
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	315
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	317
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	318
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	319
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	320
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	321
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	322
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	323
利用者		水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	324
認就		茶・野菜	0.0	ha	0	ha	茶・野菜	0.0	ha	0	ha	325
認定		水稲・茶	2.4	ha	0	ha	水稲・茶	2.4	ha	0	ha	325
認就		茶	0.6	ha	0	ha	茶	0.6	ha	0	ha	325
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	326
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	327
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	328
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	329
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	330
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	331
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	332
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	333
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	335
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	337
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	801

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第5行政区 (越次、八重所、室野)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	31.83 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	14.38 ha
② 田の面積	11.95 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.35 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.88 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	14.38 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家が多く、専業農家の担い手が不足している。
- ・農地は主要道路沿いにあり、団地化している場所も多い。
- ・高速道路予定地となっている農地も多くある。
- ・水稲については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:48歳

主な作物等:水稲、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場整備及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。 ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。 ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。 ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託面積		経営作目等	経営面積	作業受託面積		目標地図上の表示	備考		
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	339	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	343	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	344	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	345	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	347	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	349	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	350	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	351	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	352	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	354	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	355	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	356	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	357	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	357	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	358	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	359	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	360	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	361	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	362	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	363	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	364	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	365	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	366	
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	367	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	368	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	369	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	370	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	371	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	372	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	373	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	374	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	375	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	376	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	377	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	798	
利用者		水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	914	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第6行政区 (西、辻、久保、中山、宮原、陣、馬場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	108.51 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	66.22 ha
② 田の面積	12.05 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	55.17 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	9.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	66.22 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多い、農業用水の確保が厳しい場所が多い。
- ・水稻については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。
- ・茶畑が多い地域である。

【基礎データ】

地域の平均年齢:56歳

主な作物等:夏秋野菜、茶、水稻、畜産、ぶどう

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・地域の特産物である釜炒り茶は、桑野内地区の特性を生かした五ヶ瀬町の貴重な産物のため、効率的な生産ができるよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・五ヶ瀬ワインの原料であるぶどうに関しては、離農者の樹園地の賃借を効率的に行い作付け面積が減少しないよう集約を行い。新規就農者や、他地区からの受け入れも検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	43	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託面積		経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考			
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	286	
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	378	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	381	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	382	
利用者		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	383	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	384	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	385	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	386	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	387	
利用者		水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	388	
利用者		水稲・野菜	0.3	ha	0	ha	水稲・野菜	0.3	ha	0	ha	389	
利用者		水稲・野菜	0.6	ha	0	ha	水稲・野菜	0.6	ha	0	ha	390	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	391	
利用者		水稲・野菜	0.8	ha	0	ha	水稲・野菜	0.8	ha	0	ha	392	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	393	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	394	
利用者		水稲・野菜	0.5	ha	0	ha	水稲・野菜	0.5	ha	0	ha	395	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	396	
認定		水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	396	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	397	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	398	
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	401	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	403	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	404	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	404	
認定		茶	2.8	ha	0	ha	茶	2.8	ha	0	ha	405	
利用者		水稲・野菜	2.3	ha	0	ha	水稲・野菜	2.3	ha	0	ha	406	
利用者		水稲・野菜	1.9	ha	0	ha	水稲・野菜	1.9	ha	0	ha	407	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	408	
認定		水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	409	
利用者		水稲	1.4	ha	0	ha	水稲	1.4	ha	0	ha	410	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	411	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	412	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	413	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	414	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	415	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	416	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	417	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	418	
利用者		水稲・野菜	1.6	ha	0	ha	水稲・野菜	1.6	ha	0	ha	419	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	419	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	420	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	421	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	422	
利用者		水稲	4.5	ha	0	ha	水稲	4.5	ha	0	ha	424	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	425	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	426	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	427	
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	428	
認定		野菜	0.0	ha	0	ha	野菜	0.0	ha	0	ha	429-1	
利用者		水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	429-2	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	430	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	431	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	432	
利用者		水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	433	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	435	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	436	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	437	
利用者		水稲	1.4	ha	0	ha	水稲	1.4	ha	0	ha	438	
利用者		水稲・茶	2.7	ha	0	ha	水稲・茶	2.7	ha	0	ha	439	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	440	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	444	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	445	
利用者		水稲・野菜	0.3	ha	0	ha	水稲・野菜	0.3	ha	0	ha	446	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	447	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	448	
利用者		水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	水稲・野菜	0.4	ha	0	ha	751	
認定		水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	水稲・畜産	0.4	ha	0	ha	762	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	771	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	780	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	824	
認定		茶	6.3	ha	0	ha	茶	6.3	ha	0	ha	906	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第7行政区 (黒板、下赤、興地、北の迫、上赤、小半田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	57.06 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	29.63 ha
② 田の面積	10.80 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	18.83 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	29.63 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、農業用水の確保が厳しい場所が多い。
- ・水稻については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。
- ・茶畑が多い地域である。

【基礎データ】

地域の平均年齢:56歳

主な作物等:水稻、畜産、茶、夏秋野菜、ぶどう

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・地域の特産物である釜炒り茶は、桑野内地区の特性を生かした五ヶ瀬町の貴重な産物のため、効率的な生産ができるよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・五ヶ瀬ワインの原料であるぶどうに関しては、離農者の樹園地の賃借を効率的に行い作付け面積が減少しないよう集約を行い。新規就農者や、他地区からの受け入れも検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	4.4	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。 ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。 ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。 ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考		
利用者		水稲・茶	1.4	ha	0	ha	水稲・茶	1.4	ha	0	ha	286	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	424	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	449	
利用者		水稲	2.2	ha	0	ha	水稲	2.2	ha	0	ha	450	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	451	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	452	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	453	
利用者		水稲・畜産	3.2	ha	0	ha	水稲・畜産	3.2	ha	0	ha	454	
利用者		野菜・畜産	0.1	ha	0	ha	野菜・畜産	0.1	ha	0	ha	454	
利用者		水稲・畜産	0.9	ha	0	ha	水稲・畜産	0.9	ha	0	ha	457	
利用者		水稲	2.1	ha	0	ha	水稲	2.1	ha	0	ha	458	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	459	
利用者		水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	460	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	461	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	463	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	464	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	465	
利用者		畜産	0.7	ha	0	ha	畜産	0.7	ha	0	ha	466	
利用者		畜産	0.0	ha	0	ha	畜産	0.0	ha	0	ha	467	
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	468	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	469	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	470	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	471	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	472	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	473	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	474	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	475	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	476	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	477	
利用者		野菜・畜産	1.2	ha	0	ha	野菜・畜産	1.2	ha	0	ha	479-1	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	479-2	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	480	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	481	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	482	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	483	
利用者		水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	水稲・畜産	1.1	ha	0	ha	484	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	485	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	487	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	488	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	489	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	755	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	760	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	763	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	789	
認定		茶	0.3	ha	0	ha	茶	0.3	ha	0	ha	906	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第8行政区 (土生、波帰、下山、麦の崎、鳥越、柿の尾、栗の谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	29.37 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	15.52 ha
② 田の面積	9.69 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.72 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	15.52 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、農業用水の確保が厳しい場所が多い。
- ・水稲については、兼業農家での作付けが多く行われている。
- ・茶畑が多い地域である。

【基礎データ】

地域の平均年齢:60歳

主な作物等:水稲、畜産、茶、夏秋野菜、ぶどう

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・地域の特産物である釜炒り茶は、桑野内地区の特性を生かした五ヶ瀬町の貴重な産物のため、効率的な生産ができるよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・五ヶ瀬ワインの原料であるぶどうに関しては、離農者の樹園地の賃借を効率的に行い作付け面積が減少しないよう集約を行い。新規就農者や、他地区からの受け入れも検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場及び農業のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	4.9	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。
(3)基盤整備事業への取組
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
なし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】	
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。	
・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。	
・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。	
・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積		作業受託 面積	経営作目等	経営面積		作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考		
利用者	山本 浩二	水稲	2.1	ha	0	ha	水稲	2.1	ha	0	ha	458	
利用者	山本 浩二	水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	492	
利用者	山本 浩二	水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	493	
利用者	山本 浩二	水稲・野菜	0.5	ha	0	ha	水稲・野菜	0.5	ha	0	ha	495	
利用者	山本 浩二	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	496	
利用者	山本 浩二	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	497	
利用者	山本 浩二	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	498	
利用者	山本 浩二	水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	503	
利用者	山本 浩二	水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	504	
認定	山本 浩二	水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	505	
利用者	山本 浩二	水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	507	
利用者	山本 浩二	水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	508	
利用者	山本 浩二	水稲・畜産	0.9	ha	0	ha	水稲・畜産	0.9	ha	0	ha	509	
利用者	山本 浩二	水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	510	
利用者	山本 浩二	水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	511	
利用者	山本 浩二	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	512	
利用者	山本 浩二	水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	513	
利用者	山本 浩二	水稲・畜産	0.2	ha	0	ha	水稲・畜産	0.2	ha	0	ha	514	
利用者	山本 浩二	水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	515	
利用者	山本 浩二	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	516	
利用者	山本 浩二	水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	517	
利用者	山本 浩二	水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	518	
利用者	山本 浩二	水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	519	
利用者	山本 浩二	水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	520	
利用者	山本 浩二	水稲・畜産	1.0	ha	0	ha	水稲・畜産	1.0	ha	0	ha	522	
利用者	山本 浩二	水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	818	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第9行政区 (揚、荻原、原尾野、道の上、スクナ原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	39.36 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	31.31 ha
② 田の面積	25.38 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.06 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.76 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	31.31 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地は傾斜が緩やかで団地化している場所も多いが、河川に隣接している農地では増水時に浸水してしまう。
- ・水稻については、兼業農家での作付けが多く行われている。
- ・畜産農家が多い地域である。

【基礎データ】

地域の平均年齢:62歳

主な作物等:水稻、畜産、夏秋野菜

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・河川に近い農地では、増水時の浸水対策を行い効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・計画地域内に傾斜が緩やかで団地化している場所も多いため積極敵に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れも検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるように圃場整備及びドローンによる播種等のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	37	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例：農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。									
・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。									
・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。									
・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考			
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	336	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	525	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	526	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	527	
認定		水稲・畜産	1.8	ha	0	ha	水稲・畜産	1.8	ha	0	ha	528	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	529	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	530	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	532	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	534	
認就		水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	536	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	537	
認就		水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	水稲・野菜	0.9	ha	0	ha	537	
利用者		水稲	1.6	ha	0	ha	水稲	1.6	ha	0	ha	538	
利用者		水稲	1.6	ha	0	ha	水稲	1.6	ha	0	ha	539	
利用者		水稲	1.8	ha	0	ha	水稲	1.8	ha	0	ha	541	
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	542	
認定		水稲・畜産	1.9	ha	0	ha	水稲・畜産	1.9	ha	0	ha	543	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	544	
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	545	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	546	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	547	
利用者		水稲	1.8	ha	0	ha	水稲	1.8	ha	0	ha	548	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	551	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	552	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	553	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	554	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	555	
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	557	
認定		水稲・畜産	1.0	ha	0	ha	水稲・畜産	1.0	ha	0	ha	558	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	559	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	560	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	562	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	565	
認就		水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	566-1	
利用者		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	566-2	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	567	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	568	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	569	

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第10行政区 (笠部・寺村、東光寺・中村、中園・丁子、協和・大石の内)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	49.60 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	39.47 ha
② 田の面積	31.38 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.58 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	39.47 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・農業者が高齢化している。
 ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
 ・山間部には、急傾斜地で狭小な農地が点在しているが、比較的傾斜が緩い場所では棚田が広範囲に広がっている。
 ・水稲については、兼業農家での作付けが多く行われている。

【基礎データ】
 地域の平均年齢:56歳
 主な作物等:水稲、畜産、夏秋野菜

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
 ・計画地域内に傾斜が緩やかで団地化している場所も多いが、道が狭く大型農機が入りづらい場所も多いため効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。
 ・積極的に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れを検討する
 ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるようにドローンによる播種等のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	14.3	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。
(3)基盤整備事業への取組
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
なし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

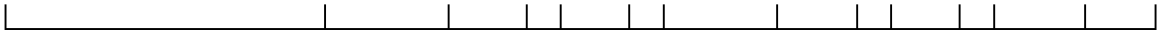
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考		
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	338
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	571
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	572
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	573
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	574-1
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	574-2
利用者		水稲・畜産	1.6	ha	0	ha	水稲・畜産	1.6	ha	0	ha	575
利用者		水稲・野菜	0.8	ha	0	ha	水稲・野菜	0.8	ha	0	ha	576
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	577
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	578
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	579
利用者		水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	水稲・野菜	0.2	ha	0	ha	580
利用者		水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	水稲・野菜	1.0	ha	0	ha	581
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	582
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	583
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	584
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	585
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	586
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	587
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	588
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	590
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	591
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	592
利用者		水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	593
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	594
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	595
利用者		水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	596
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	598
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	599
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	600
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	601
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	602
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	603
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	604
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	608
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	609
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	610
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	611
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	612
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	613
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	614
利用者		水稲	1.4	ha	0	ha	水稲	1.4	ha	0	ha	615
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	616
利用者		水稲	1.7	ha	0	ha	水稲	1.7	ha	0	ha	617
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	618
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	619
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	620
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	621
利用者		水稲・野菜	1.9	ha	0	ha	水稲・野菜	1.9	ha	0	ha	622
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	624
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	625
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	626
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	627
利用者		野菜	0.5	ha	0	ha	野菜	0.5	ha	0	ha	628
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	629
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	744
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	745
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	757
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	761
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	775
認就		野菜	0.2	ha	0	ha	野菜	0.2	ha	0	ha	793
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	806
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	807
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	813
認就		野菜	0.4	ha	0	ha	野菜	0.4	ha	0	ha	822
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	908
認就		野菜	0.2	ha	0	ha	野菜	0.2	ha	0	ha	911



地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第11行政区 (長峰・深谷・折立、矢惣園・祇園町・小切畑・広瀬・下川、小川)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	45.39 ha
① 農業振興地域のうち農用地域内の農地面積	32.78 ha
② 田の面積	24.86 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.89 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.23 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	32.78 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・農業者が高齢化している。 ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。 ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、大型農業用機械等の出入りが難しい場所が多い。 ・水稲については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。 【基礎データ】 地域の平均年齢:57歳 主な作物等:水稲、畜産、夏秋野菜
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。 ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、道が狭く大型農機が入りづらい場所も多いため効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。 ・積極的に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れを検討する ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるようにドローンによる播種等のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組									
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。									
(2)農地中間管理機構の活用方法									
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。									
(3)基盤整備事業への取組									
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。									
(4)多様な経営体の確保・育成の取組									
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。									
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組									
なし									

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。									
・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。									
・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。									
・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積		作業受託 面積	経営作目等	経営面積		作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考
認定		水稲・畜産	0.2	ha	0	ha	水稲・畜産	0.2	ha	0	ha	570
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	601
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	630
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	631
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	632
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	633
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	634
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	635
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	636
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	637
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	638
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	639
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	640
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	641
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	642
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	643
認定		水稲・畜産	1.4	ha	0	ha	水稲・畜産	1.4	ha	0	ha	644
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	646
利用者		水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	水稲・野菜	1.3	ha	0	ha	647
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	648
利用者		水稲	1.6	ha	0	ha	水稲	1.6	ha	0	ha	649
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	651
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	652
認定		野菜	0.4	ha	0	ha	野菜	0.4	ha	0	ha	654
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	655
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	656
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	658
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	659
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	660
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	661
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	662
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	663
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	665
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	666
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	667
認定		畜産・野菜	0.5	ha	0	ha	畜産・野菜	0.5	ha	0	ha	668
認定		野菜	1.4	ha	0	ha	野菜	1.4	ha	0	ha	668
利用者		水稲	1.2	ha	0	ha	水稲	1.2	ha	0	ha	669
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	670
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	671
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	673
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	674
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	675
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	676
利用者		水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	水稲・野菜	0.7	ha	0	ha	677-1
利用者		水稲・野菜	0.1	ha	0	ha	水稲・野菜	0.1	ha	0	ha	677-2
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	678
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	679
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	680
利用者		水稲	1.6	ha	0	ha	水稲	1.6	ha	0	ha	681
利用者		水稲	1.3	ha	0	ha	水稲	1.3	ha	0	ha	682
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	683
利用者		水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	684
利用者		水稲	2.4	ha	0	ha	水稲	2.4	ha	0	ha	814
認定		野菜	0.6	ha	0	ha	野菜	0.6	ha	0	ha	910

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第12行政区 (古賀、倉元、一の瀬)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.03 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.72 ha
② 田の面積	13.79 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	3.93 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.99 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	17.72 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、大型農業用機械等の出入りが難しい場所が多い。
- ・水稻については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:63歳

主な作物等:水稻、夏秋野菜、畜産

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、道が狭く大型農機が入りづらい場所が多いため効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・積極的に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れを検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるようにドローンによる播種等のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	31	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)							
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考		
利用者	水稲・野菜	水稲	1.4	ha	0	ha	水稲	1.4	ha	0	ha	685	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	686	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	687	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	688	
認定		水稲・野菜	1.5	ha	0	ha	水稲・野菜	1.5	ha	0	ha	689	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	690	
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	691	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	692	
利用者		水稲	1.1	ha	0	ha	水稲	1.1	ha	0	ha	693	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	694	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	695	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	697	
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	698	
利用者		水稲	1.5	ha	0	ha	水稲	1.5	ha	0	ha	699	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	700	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	701	
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	702	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	703	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	704	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	705	
認定	水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	水稲・畜産	1.2	ha	0	ha	706		
利用者	水稲	1.0	ha	0	ha	水稲	1.0	ha	0	ha	707		
利用者	水稲	1.4	ha	0	ha	水稲	1.4	ha	0	ha	777		
認定	水稲・畜産	0.7	ha	0	ha	水稲・畜産	0.7	ha	0	ha	797		

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第13行政区 (渡瀬、木合屋、荒谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	28.20 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	10.66 ha
② 田の面積	8.99 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1.68 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.15 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	10.66 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、大型農業用機械等の出入りが難しい場所が多い。
- ・水稻については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:65歳

主な作物等:水稻、畜産、夏秋野菜

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稻を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、道が狭く大型農機が入りづらい場所も多いため効率的な生産ができよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・積極的に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れを検討する
- ・畜産については、母牛頭数の維持と荒廃農地抑制のため、粗飼料の作付面積及び収穫量の増加を行えるようにドローンによる播種等のスマート化を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	8 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状				10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	708
利用者		水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	水稲・野菜	1.2	ha	0	ha	709
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	710
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	711
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	712
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	713
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	714
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	715
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	716
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	717
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	718
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	719
利用者		水稲・畜産	0.5	ha	0	ha	水稲・畜産	0.5	ha	0	ha	720
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	723
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	724
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	725
利用者		水稲	0.9	ha	0	ha	水稲	0.9	ha	0	ha	726
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	727
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	728
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	729
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	730
利用者		水稲	0.5	ha	0	ha	水稲	0.5	ha	0	ha	912

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	五ヶ瀬町 (454435)
地域名 (地域内農業集落名)	第14行政区 (水流、本屋敷、波帰)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	19.30 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	5.03 ha
② 田の面積	4.53 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.78 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.30 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	5.03 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)区域内の農用地等面積に遊休農地を含む	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・農業者が高齢化している。
- ・兼業農家、専業農家の共に後継者及び担い手が不足している。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、大型農業用機械等の出入りが難しい場所が多い。
- ・水稲については、兼業農家ででの作付けが多く行われている。

【基礎データ】

地域の平均年齢:66歳

主な作物等:水稲、夏秋野菜、いちご

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・水稲を主要作物としつつ、地域の特産物である夏秋野菜を効率的に生産できるよう農地の集積集約を進め、団地化を形成する。併せて農業用ドローン等を使用したスマート農業へ取り組み、農作業の作業軽減に務める。
- ・農地が山間部に点在しており、急傾斜地で狭小な農地が多く、道が狭く大型農機が入りづらい場所も多いため効率的な生産ができるよう圃場や農道の整備修繕を行う。
- ・積極的に新規就農者や、他地区から耕作者の受け入れを検討する

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在耕作している農地すべてを守っていく事は、農業者の高齢化、担い手不足により厳しいと思われるため、地域内の優良農地の集積・集約をすすめ、今後、地域の中心経営体となってくる認定農業者や新規就農者への貸し付けを促進する。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18.8	%	将来の目標とする集積率 80 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後、各集落内の優良農地地帯であっても、営農することできなくなる場所の発生が懸念される。そうならないよう今回の目標地図で示した今後地域で守っていく農地への集約を進め、集約率80%を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
地域の中心となる経営体に対し、圃場条件が良く、今後残すべき農地となる場所について集積集約を図る。また規模拡大を目指す認定農業者や新規就農者の受け入れ等も推進する。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
地域内で残すべき農地の効率的な集約を行うため、農地中間管理機構への貸し付けを推進していく。また、中心経営体が営農の継続が困難になった場合は、農地中間管理機構を活用し、新たな受け手への貸し付けを行っていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域が掲げる課題(例:農地の大区画化／用排水路の整備／農道等の整備／営農飲雑用水施設の整備 など)を行う必要があるため、国・県補助事業の活用を検討する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
農業者の減少が考えられる中、町外からの農業経営希望者及び企業の呼び込みができないかを検討する。また、五ヶ瀬町全体として、委託作業や共同作業を実施できるような生産組合の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
なし	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・鳥獣の侵入防止柵について老朽化が進んでおり、鳥獣被害防止対策事業の活用を検討する。
- ・作業できる者の高齢化対策として、省力化のためのドローン等の導入を検討する。
- ・補助金等を活用して集落全体で保全・管理を進める。
- ・耕畜連携を推進し、農地の荒廃化の防止や、堆肥の農地還元を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	1経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和 17 年度)						
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		経営作目等	経営面積	作業受託 面積		目標地図 上の表示	備考		
利用者		水稲	0.3	ha	0	ha	水稲	0.3	ha	0	ha	732	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	733	
利用者		水稲	0.7	ha	0	ha	水稲	0.7	ha	0	ha	734	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	735	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	736	
利用者		水稲	0.6	ha	0	ha	水稲	0.6	ha	0	ha	737	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	739	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	740	
利用者		水稲	0.4	ha	0	ha	水稲	0.4	ha	0	ha	741	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	742	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	743	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	744	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	745	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	746	
利用者		水稲	0.1	ha	0	ha	水稲	0.1	ha	0	ha	747	
利用者		水稲	0.8	ha	0	ha	水稲	0.8	ha	0	ha	748	
利用者		水稲	0.2	ha	0	ha	水稲	0.2	ha	0	ha	749	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	750	
利用者		水稲	0.0	ha	0	ha	水稲	0.0	ha	0	ha	813	
利用者		水稲・野菜	0.0	ha	0	ha	水稲・野菜	0.0	ha	0	ha	814	